



令和8年度

災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修

災害時の多言語支援に係る 情報ツールについて

（一財）自治体国際化協会 多文化共生部

〒102-0083

東京都千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル6階

☎：03 - 5213 - 1725

E-mail： tabunka@clair.or.jp

<https://www.clair.or.jp/j/multiculture/>



自治体国際化協会（CLAIR（クレア））とは

「自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織」（1988年7月1日設立）

※「クレア（C L A I R）」は、自治体国際化協会の英語名

「Council of Local Authorities for International Relations」の頭文字をとった当協会の略称

本 部 全国 4 7 都道府県・2 0 政令指定都市にクレア支部

職員募集<https://www.clair.or.jp/j/clair/shokuinboshu.html>

総務部



交流支援部



多文化共生部



JETプログラム事業部



7つの海外事務所

	ニューヨーク	ロンドン	パリ	シンガポール	ソウル	シドニー	北京
担当地域	アメリカ合衆国、カナダ、ジャマイカ、トリニダード・トバゴ及びバルバドス	原則として連合王国、アイルランド、ドイツ、オーストリア、オランダ、及び北欧4か国	原則としてフランス、ベルギー、ルクセンブルグ、スイス、イタリア、スペイン、ポルトガル及びモナコ	原則としてシンガポール等ASEAN 11か国、インド及びスリランカ	原則として大韓民国	原則としてオーストラリア及びニュージーランド	原則として中華人民共和国

・海外の地方行財政制度、地域活性化のための方策に関する情報収集・提供

・国内の地方行財政制度、地域情報の発信、自治体の海外での国際化推進のための活動支援・人的交流支援 etc.



一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)

多文化共生部の取組について

クレア中期経営計画
(2022年度～2026年度)



1. 情報提供・災害対応支援（1）～情報提供の充実～

クレアの 情報発信

（多文化共生部関係）

SNS

フェイスブックやXでは、クレアの取組、多文化共生に関するイベント、参考情報や優良事例、災害時に役立つ情報を発信、シェアしています。



www.facebook.com/tabunka.clair



www.x.com/CLAIR_tabunka

ぜひ、いいね！やフォローしてください。

ポータルサイト（クレアHP内）



多文化共生ポータルサイトは、多文化共生に関する施策立案や情報収集をサポートするポータルサイトです。



特に、「災害時に必要な情報」を網羅するページ：

<https://www.clair.or.jp/tabunka/portal/disaster/index.php>

また、外国人支援に関する各協会等の多言語化情報を収集し、どなたでもご活用いただけるよう、ページにストックしています。

全国で使える多言語ツールを作成した際は、クレアにご一報いただければ幸いです。



多文化共生に関する「国の情報・法令」も、取りまとめて掲載しています。

<https://www.clair.or.jp/tabunka/portal/national-policy/index.php>

ツールライブラリー（クレアHP内）

自治体・地域国際化協会等により作成された、多文化共生の推進に役立つ各種ツール（例：外国人住民向け防災ガイド等）を、ライブラリー化するとともに、キーワードで簡単に検索できるようにしています。

https://www.clair.or.jp/j/multiculture/tool_library/index.html



※ツールは、自治体・地域国際化協会等からの情報提供に基づき、随時拡充されています。

1. 情報提供・災害対応支援（２）～ツール等の提供



1. 平常時

支援体制の整備

防災訓練・避難所運営準備

2. 災害発生時

(災害発生直前→初動対応期→避難生活期→生活再建期)

注意喚起・避難情報の発信

災害多言語支援センター等の設置・運営

避難誘導・災害情報の発信

避難所の巡回

外国人のニーズ把握・対応

多言語での相談対応

3. 平常時体制への移行

(災害多言語支援センターの閉鎖)

★ 災害時多言語支援のための
手引き及び文例集

p.6,7

★ 在住外国人向け防災行動計画
(マイ・タイムライン)検討ツール

p.8

★ 災害時多言語表示
シート及び啓発動画

p.9,11

★ 災害時外国人支援用
ピクトグラム

p.11

★ 避難者登録カード&食材の
絵文字(FOOD PICT)

p.11,12

★ 多言語指しボード

p.13

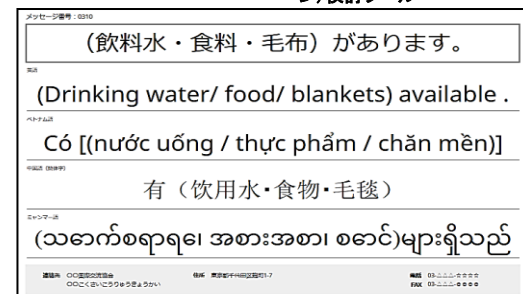
<ツール例>



防災・減災のための多言語支援の手引き2023



多言語版在住外国人向け防災行動計画(マイ・タイムライン)検討ツール



災害時多言語表示シート



災害時外国人支援用ピクトグラム

※上記★は平時に印刷して避難所等に保管！

1. 情報提供・災害対応支援（3）～ツール等の提供～



① 防災・減災のための多言語支援の手引き

- ▶ 地域国際化協会、自治体などが円滑な多言語情報提供を行うことへの支援を目的としてクリアが作成。
- ▶ 「**災害時の外国人支援**」「**災害に備えた外国人支援の取組**」「**災害発生時の外国人支援の取組**」の3部構成としており、近年の災害対応事例や最新の多言語情報及びICTツール活用のポイント等について掲載している。

防災・減災のための多言語支援の手引きの活用方法

- ▶ 自治体・地域国際化協会等の職員が、**平時に災害対応体制を構築する際の参考書**として活用
- ▶ **災害多言語支援センターの設置・運営訓練のテキスト**として使用
- ▶ 巻末ワークシートを使い、自地域の支援体制の現状と課題を整理

防災・減災のための多言語支援の手引きのイメージ



手引きについてもっと知りたい方へ

- ▶ 「**令和8年度災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修**」において、防災・減災のための多言語支援の手引き・文例集の活用をテーマに研修を実施
- ▶ 申込〆切は**令和8年6月10日まで**

1. 情報提供・災害対応支援（４）～ツール等の提供～

② 多言語災害情報文例集

- ▶ 東日本大震災以降の災害（水害含む）時に多言語で実際に配信された外国人向け災害支援情報から有用な情報を抽出し、一般化した文例集
- ▶ 63文例（地震や災害時の基礎知識、水害に係る情報、補償金・見舞金等、災害時の健康管理、災害時の子育て、ボランティア）
- ▶ 14言語（やさしい日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字(別個に選択可能))、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語、スペイン語、タガログ語、インドネシア語、ベトナム語、ミャンマー語、ネパール語、フランス語、ロシア語）に対応

災害時多言語情報文例集SAMPLE

No.	元の本文	英語	中国語(簡体字)
1	たくさん揺れています	Continuing aftershocks	会发生很多的震动
	大きな地震があったときは、そのあとに、小さな地震が何度も起きます。しだいに地震は小さく、少なくなっていくので、安心してください。	A large earthquake is often followed by many aftershocks. However, they gradually become smaller and fewer, so there's no need for concern.	发生大的地震后，会不断发生很多次小的地震。地震逐渐会变得越来越大，直到没有为止，所以请不用担心。
2	水、電気、ガスなどが止まっています	When water, electricity and gas services have been suspended	水，电，煤气等处于停止状态
	災害が起きると、水や電気やガスが止まります。復旧までに、時間がかかるかもしれませんが、関係者が全力で復旧にあたっています。避難所には水や食事が届けられるので、避難所に行きましょう。	When a disaster occurs, water, electricity and gas supplies are often suspended. It might take a long time to restore them, but the people concerned are doing their utmost to return the utility supplies as quickly as possible. In this situation, you should go to a shelter where water and meals are provided.	灾害发生时，水，电及煤气会停止。恢复正常可能会花很长的时间，相关人员会尽全力进行修复。水以及食品等救灾物资将会运送到避难所，请到避难所进行避难。
3	すぐに帰国するのは難しいです	When it's difficult to return to your country immediately	现在马上就回国是非常困难的
	帰国したいと思っても、交通がマヒしているのので、今すぐ帰国するのは難しいです。しばらく休んでから、帰国のことを考えましょう。パスポートのことや、在留期間、再入国許可などのことが心配かもしれませんが、大丈夫です。強制退去ありません。待っててください。	It may be the case that even though you want to return to your country, the traffic network is paralyzed, which makes it difficult to go back to your country immediately. In that situation, you should wait and see if you can arrange your return journey a little later. You may also be worried about the possibility of being deported.	虽想回国，但是因为交通麻痹，所以现在马上就回国是非常困难的。暂且在此休息一下，再考虑回国的事情。您可能担心有关护照以及在留期间，再入国许可等事情，请您放心，不会有问题，也不会强制驱逐出境。请在此等候。

災害時多言語情報文例集活用例

【英語で外国人の帰国困難について発信したい場合】

- ▶ クレアHPからExcelファイルをダウンロードし、場面に応じた文例を選択（例では、「地震や災害時の基礎知識」の項目）
- ▶ 赤枠文を活用し、**SNS（Facebook・X等）やメールで多言語情報として配信**
- ▶ 赤枠文を活用し、**自治体や地域国際化協会のHPに掲載**

1. 情報提供・災害対応支援（５）～ツール等の提供～

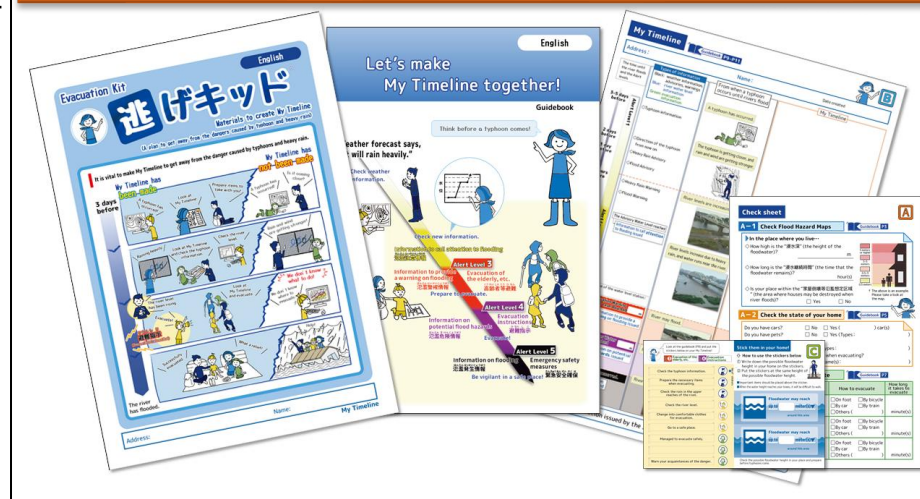
③ 在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツール

- ▶ **在住外国人に災害時の避難行動を検討いただくためのツール。** 台風等の水害に備えるためのツールの普及促進を目指す。※やさしい日本語を含む14言語対応
- ▶ 外国人防災リーダーや、その他の在住外国人を対象とした防災教育に活用可能
- ▶ 補助学習ツールとしての動画（R4年度作成）

在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）の活用方法

- ▶ 講習会補助動画（YouTube）を使用し、日本の災害に馴染みのない外国人の理解を促進
 - ▶ クレアHP上の講師用パワーポイント資料を自由に編集して使用可能
- 【過去の講習会開催事例（クリアHPに掲載）】**
- ▶ 仙台観光国際協会（R4年8月/22名参加）
外国人防災リーダーと共に水害時の避難行動を検討
 - ▶ 安芸高田市国際交流協会（R5年1月/7名参加）
少人数で丁寧にツールの使い方を実践

在住外国人向け防災行動計画（マイ・タイムライン）検討ツールのイメージ



講習会補助動画「外国人のための多言語防災ビデオ～マイ・タイムラインとは～」



<https://www.youtube.com/watch?v=bgiwMMd2-04&t=14s>

1. 情報提供・災害対応支援（6）～ツール等の提供～

④ 災害時多言語表示シート（災害時に避難所や公共交通機関等で掲示する情報掲示シート）

▶ クレアホームページから誰でも簡単な操作で活用可能

▶ やさしい日本語を含む13言語対応

（※）英語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語（簡体字・繁体字（別個に選択可能））、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、ネパール語

▶ 2019年度に交通情報など訪日旅行者支援関連文例、気象情報文例を追加

▶ 全396文例（避難所内施設表示案内、医療、水道、トイレ、風呂、利用時間表示、電話関係、ゴミ、配給、ライフライン復旧、交通情報、地震・気象情報、役所からの通知、規則事項、呼びかけ、訓練など）



避難所での災害多言語表示シートの活用例
（防災・減災のための多言語支援の手引き2023）

災害時多言語表示シートSAMPLE

メッセージ番号：0310

（飲料水・食料・毛布）があります。

英語
(Drinking water/ food/ blankets) available .

ベトナム語
Có [(nước uống / thực phẩm / chăn mền)]

中国語（簡体字）
有（饮用水・食物・毛毯）

ミャンマー語
(သောက်စရာရေ၊ အစားအာဟာရ၊ စခင်း)များရှိသည်

連絡先 ○○国際交流協会 住所 東京都千代田区麹町1-7
○○こくさいこうりゅうきょうがかい 電話 03-△△△-△△△△
FAX 03-△△△-△△△△

【文例】

施設	避難所、受付、救護所、ボランティア受付
表題	案内、最新情報、生活の注意 外国語の情報がります 通訳がいます
避難所	無料で利用できます お祈りできるスペースがあります
医療	医師がいます 応急処置ができます
水道	この水は飲めません
トイレ	このトイレは使えません
入浴	入浴時間： ：～：
電話	ここで携帯電話の充電ができます
ゴミ	燃えるごみ、粗大ごみ、
配給	家族に 個です 食べるものは 時 分に配ります
地域情報	ガスの使える地域 以下の場所で入浴ができます
規則	靴をここで脱いでください 火気厳禁 消灯時刻
交通情報	交通が止まっています 現在、大幅に遅れています
気象	～から避難勧告が出されました 大雨（土砂災害） 台風 高潮

【参考】災害時多言語表示シートの作り方



災害多言語支援

災害時多言語表示シートの作り方

本ページで紹介した動画は以下URLを
ご覧ください。

検索

URL : <https://youtu.be/TMYwmXh3kBI?si=KqjOrUIccfMEF-8V>

1. 情報提供・災害対応支援（7）～ツール等の提供～

⑤ 災害時外国人支援用ピクトグラム & 食材の絵文字(FOOD PICT)

- ▶ ピクトグラムに日本語・やさしい日本語・英語での表示文を付記したツールと、食材の絵文字を使用した食べられないものチェックシート

ピクトグラム& FOODPICT SAMPLE

ピクトグラム	表示文	食材の絵文字 FOODPICT
	外国語の情報があります がいこくごのおしらせ Information Available in Foreign Languages	全食品共通 食べられないものにチェックしてください Please check items that you cannot eat 请在不能吃的食物上打勾 请在不能吃的食物上打勾 먹지 못하는 것에 체크를 해 주십시오 Mangyari lamang na lagyan ng check ang hindi nakakaing bagay Marque o que não pode comer Marque los alimentos que no puede consumir Cochez les aliments que vous ne pouvez pas manger Отметьте продукты, которые вы не можете употреблять в пищу Vui lòng đánh dấu vào món bạn không thể ăn được โปรดใส่เครื่องหมายลงในสิ่งที่ไม่สามารถรับประทานได้ မစားသင့်သောအရာကို ခွဲဝှက် Centang makanan yang tidak bisa dimakan नखाने चिह्नमा चिह्न चिह्न लगाउनुहोस्
	救護所 けがをなおりますところ First Aid	
	トイレ Restroom	
	この水は飲めます このみずはのむことができます Drinkable Water	
	ここで携帯電話の充電ができます ここでけいたいでんわの じゅうでんが できます Phone Charging Available	
	お祈りできる場所があります ここでおいのりが できます Prayer Spaces Available	
	ベビーケアルーム あかちゃんのおしよ Baby-care Room	
	授乳室(男女共用) ミルクをあげる ところ(おとこ・おんな) Nursing Room (Male/Female)	
	男女共用トイレ といれ(おとこ・おんな) All Gender Restroom	
	更衣室(男性用) ふくを ぎがえる ところ(おとこ) Dressing Room (Male)	

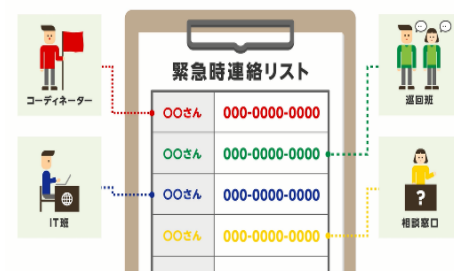
⑥ 災害時多言語支援啓発動画

- ▶ 「災害時の外国人支援に係る動画」をクリアHP・YouTubeで無料公開中！
- ▶ 災害時の外国人支援等をテーマとした訓練や研修会、多文化共生の推進、防災対策などにぜひご活用下さい！

★公開中の動画

- **知識編** 災害多言語支援センターの役割、活動事例など、多言語支援に係る基礎的な知識を学べる内容
- **実践編** 災害時多言語表示シートの概要・作り方、災害多言語支援センターの設置・運営訓練の概要など実践的な知識を学べる内容

災害多言語支援センター連絡体制



その他、『災害時多言語表示シートの作り方』（実践編を抜粋したもの）、知識編と実践編を編集した『ダイジェスト版』も公開しています！
※ダイジェスト版はYouTubeのみの公開



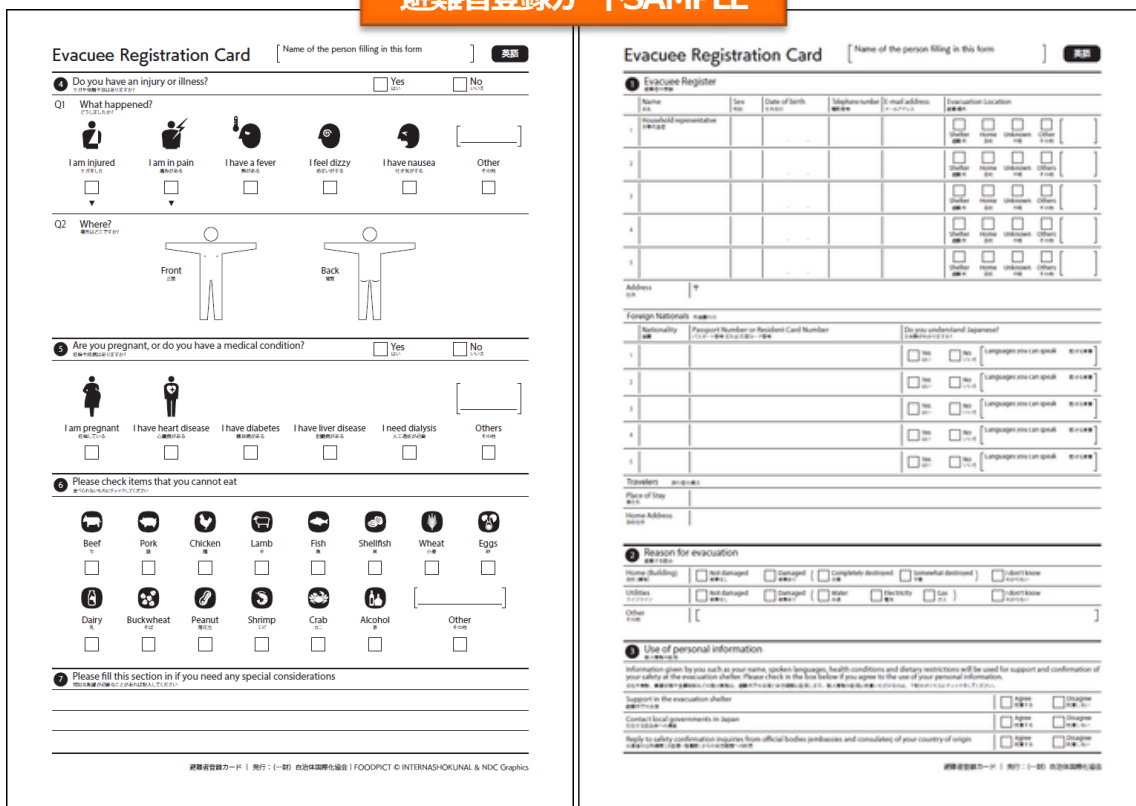
自治体国際化協会HP
<https://dis.clair.or.jp/>
YouTube
「災害時多言語」で動画を検索

1. 情報提供・災害対応支援（８）～ツール等の提供～

⑦ 避難者登録カード

- ▶ 災害時に避難所等に避難してきた外国人に体調なども含む情報を記入していただくためのカード
- ▶ クレアHPから誰でも簡単操作で活用可能
- ▶ やさしい日本語を含む14言語対応
- ▶ 外国公館等からの安否確認に有効

避難者登録カードSAMPLE



The sample card is divided into two main sections: the front (surface) and the back (reverse).

Front (Surface):

- Header:** Evacuee Registration Card [Name of the person filling in this form] 英語
- Q1: Do you have an injury or illness?** (Yes/No) with icons for injury, pain, fever, dizziness, nausea, and other.
- Q2: Where?** (Front/Back) with a human figure diagram.
- Q3: Are you pregnant, or do you have a medical condition?** (Yes/No) with icons for pregnancy, heart disease, diabetes, liver disease, dialysis, and others.
- Q4: Please check items that you cannot eat.** (Icons for Beef, Pork, Chicken, Lamb, Fish, Shellfish, Wheat, Eggs, Dairy, Buckwheat, Peanut, Shrimp, Crab, Alcohol, and others).
- Q5: Please fill this section in if you need any special considerations.**

Back (Reverse):

- Header:** Evacuee Registration Card [Name of the person filling in this form] 英語
- 1. Evacuee Register:** Table with columns for Name, Sex, Date of Birth, Telephone number, E-mail address, and Evacuation Location.
- Foreign Nationals:** Table with columns for Nationality, Passport Number or Resident Card Number, and Do you understand Japanese? (Yes/No).
- 2. Reason for evacuation:** Table with columns for Reason (e.g., Home damaged, Evacuation order, etc.) and Language you can speak.
- 3. Use of personal information:** Table with columns for Use of personal information (e.g., For support, For confirmation, etc.) and Language you can speak.

避難者登録カード活用方法

- ▶ クレアHPから言語を選択してPDFを出力

表面： 氏名、国籍、住所、連絡先、同伴者情報等を記入

裏面： 体調・持病、アレルギー、食事制限（食材の絵文字/FOOD PICTで確認）

- ▶ 記入内容は避難所運営責任者に引き継ぎ、外国公館等からの安否確認にも活用

【平時からの備え】

- ▶ 地域の外国人住民の在留状況に合わせて、必要な言語のカードを印刷
- ▶ 避難所の受付キットに、**指さしボードと一緒**にセットで保管

1. 情報提供・災害対応支援（9）～ツール等の提供～

⑧ 多言語指さしボード

- ▶ 災害時に避難所等に避難してきた外国人と“とりあえず”のコミュニケーションが出来るツール
- ▶ やさしい日本語を含む14言語対応
- ▶ 避難者登録カードへの記入誘導に対応

多言語指さしボードSAMPLE

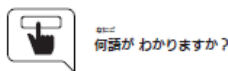
1. 言語の確認

日本語はわかりますか？

① Do you understand Japanese?
② 您懂日语吗？
③ 會講日語嗎？
④ 能听懂日语吗？
⑤ Nakakaintindi ba kayo ng wikang Hapon?
⑥ Vous entendez japonais?
⑦ ¿Entiende japonés?

⑧ Comprenez-vous le japonais ?
⑨ Ban có hiểu tiếng Nhật không?
⑩ 能听懂日语吗？
⑪ 能听懂日语吗？
⑫ Anda memahani bahasa Jepang?
⑬ 能听懂日语吗？

はい / YES いいえ / NO



Which language(s) do you speak?
② 您说什么语言？
③ 會讲什么语言？
④ 能讲什么语言？
⑤ Anong wika ang inyong naintindihan?
⑥ Quels idiomas você entende?
⑦ ¿Qué idioma entiende?

⑧ Quelles(s) langue(s) comprenez-vous ?
⑨ Kaxoxi naxixi naxi nohmagaxi?
⑩ Ban biết ngôn ngữ gì?
⑪ 能听懂什么语言？
⑫ 能听懂什么语言？
⑬ Anda memahani bahasa apa saja?
⑭ 能听懂什么语言？

英語 English	ポルトガル語 Português	タイ語 ภาษาไทย
中国語（繁体字） 中文（繁体字）	スペイン語 Español	ミャンマー語 မြန်မာဘာသာ
中国語（简体字） 中文（简体字）	フランス語 Français	インドネシア語 Bahasa Indonesia
韓国・朝鮮語 한국·조선어	ロシア語 Русский язык	ネパール語 नेपाली भाषा
タガログ語 Tagalog	ベトナム語 Tiếng Việt	その他 Others

2. 避難所スタッフ用 | 表面

① 翻訳アプリを使っていますか？

あ → A

① Do you use a translation app?
② 您是否使用翻译软件（或 APP）？
③ 有使用翻译 APP 嗎？
④ 번역 앱을 사용하고 있습니까?
⑤ Gumagamit ba kayo ng translation app?

はい / YES いいえ / NO

② 翻訳アプリ（参考）

① (Reference) Translation apps
② (参考) 翻译软件
③ (参考) 翻译 APP
④ (参考) 번역 앱
⑤ (Sanggunian) Translation App



③ 私は 避難所の スタッフ です

① I am staff at the evacuation shelter.
② 我是避难所的工作人员。
③ 我是避难所的工作人员。
④ 저는 대피소 직원입니다.
⑤ Ako ay kawani ng shelter.

④ 欲しいものはありますか？

① Is there anything you want?
② 您需要什么东西？
③ 有什么想要的嗎？
④ 필요한 것 있습니까?
⑤ May kailangan ba kayo?

⑤ 何か困っていることはありますか？

① Do you have anything that troubles you?
② 您有什么烦恼的事情吗？
③ 有什么困难嗎？
④ 도위드릴 일 있습니까?
⑤ May problema ba kayo?

⑥ 避難者登録カードに記入してください

① Please complete an Evacuee Registration Card.
② 请填写避难者登记卡。
③ 请填写避难者登记卡。
④ 피난자 등록 카드를 작성해주시요
⑤ Paki-sulat ang refugee registration card.

多言語指さしボード活用方法（4ステップ）

STEP 1

ボード1「言語の確認」を外国人に見せ、
日本語が分かるか確認

STEP 2

日本語が分からない場合、どの言語が
分かるか確認し該当言語のボードを準備

STEP 3

ボード2「避難所スタッフ用」で、困っている
こと・欲しいものを質問

STEP 4

ボード3「被災外国人用」で質問の答えを
外国人に指さしてもらい確認

【避難者登録カードとの連携】

持病がある場合や食べられないものがある
場合は、ボード2の「避難者登録カードに
記入してください」を指さし、登録カード裏
面で詳細を確認

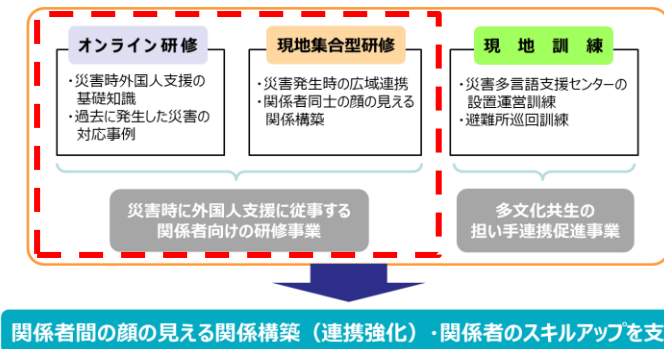
1. 情報提供・災害対応支援（10）～研修事業～

「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修事業」

目 的

- 多発する災害を踏まえて、引き続き取組を推進していく必要があり、
- 災害時には他機関との連携、広域的支援が必要になる場合も多く、
平時から関係者同士の「顔の見える関係づくり(ネットワークの構築・強化)」が重要
 - 災害時に外国人支援に従事する自治体や地域国際化協会の職員をはじめ、
平成30年度より総務省が実施している「災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修」の受講者を主な対象として、オンラインや集合型で災害時外国人支援に係る研修を実施することで、災害時に外国人支援に従事する関係者間の「顔の見える関係構築」・「関係者のスキルアップ」を支援する。

事業イメージ



事業内容

自治体や地域国際化協会等を対象として、
災害時の外国人支援に係る①オンライン研修と、②現地集合型研修を実施

<主な対象者>

都道府県、政令指定都市、市区町村、地域国際化協会、総務省の災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修受講者など

<令和8年度実施日程（予定）>

(1) オンライン研修

基礎編：6月17日（水）10:00～12:00 防災・減災のための多言語支援の手引き・文例集の活用

事例紹介編①：7月17日（金）午後 事例紹介(過去の大規模災害から現在までの取組)、グループディスカッション

事例紹介編②：8月予定 事例紹介(外国人住民とともに進める地域防災の取組)、グループディスカッション

(2) 現地集合型研修：10月14日（水）13:00～16:30

事例紹介(令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害対応事例)、グループディスカッション

2. 多文化共生のまちづくり促進事業

◎ 自治体や地域国際化協会が実施する地域の多文化共生の推進に資する先進的な事業に対して助成

◎ 助成した事業のうち特に優良な事例は、クリアホームページ(※)等を通じて紹介するなどの情報発信

(※) 多文化共生ポータルサイト内に「多文化共生事業事例集」として公表（分野別に事業のポイントや工夫点等を掲載）

⇒ <https://www.clair.or.jp/j/multiculture/shiryou/jigyo-genre.html>

事業名 (採択件数)	多文化共生のまちづくり促進事業（令和8年度：52件採択）
対象団体	都道府県／市区町村／自治体又は地域国際化協会と連携するNPO法人等
対象事業	1. 医療・保健・福祉支援 2. 防災支援 3. 教育支援 4. 労働環境整備 5. 居住・生活支援 6. 外国人住民の自立と社会参画支援 等
助成額	・都道府県、指定都市：上限400万円 ・市区町村、地域国際化協会等：上限300万円 ・複数団体の共同事業：上限400万円
申請時期(予定)	令和8年7月～9月（R9年度事業実施分）

助成事業例

新潟県糸魚川市

外国人労働者ネットワーク創成事業

市内で働く外国人同士のネットワークづくりなどを目的として、食を通じた交流会や働き方、暮らし方に関するワークショップを実施



(公財) 大阪府国際交流財団

社会福祉協議会と連携した在住外国人支援事業

社協と連携し、在住外国人対象の相談会、社協と協会等職員向けの在住外国人支援研修会を実施。在住外国人とともに、児童養護施設での交流をはじめ、社協と協会が連携した活動を実施



3.多文化共生の担い手連携促進事業

多文化共生の担い手連携促進事業（助成金）

目 的

- ▶ 多文化共生マネージャーなど多文化共生の専門知識を備えた多文化共生の担い手については、その人数に地域差があり、担い手の養成・スキルアップや担い手同士の連携・協働、担い手と関係機関の連携・協働が課題となっている
- ▶ 地域における持続的かつ効果的な多文化共生の取組を醸成するため、多文化共生の担い手同士の連携促進の取組や、災害時の外国人支援体制強化の取組など、広域的な連携・協働に向けた取組を支援する

事 業 内 容

<支援対象団体>

- (1) 各地区(全国6ブロック)の地域国際化協会連絡協議会（ブロック協議会）
 - ①北海道・東北②関東③東海・北陸④近畿⑤中国・四国⑥九州・沖縄
- (2) 地域国際化協会
- (3) 市区町村国際交流協会（協会が存在しない場合は市区町村） 等

<対象となる取組>

各地区のブロック協議会または、複数（2以上）の助成対象団体が主体となって行う次の取組

- (1) 担い手の広域的な連携を促進することを目的として実施する研修会、ワークショップ、意見交換会等
- (2) 災害時多言語支援センターの設置・運営訓練、災害時における外国人支援対応状況の振り返り会等
- (3) その他広域的な担い手の連携又は災害時の外国人支援体制強化に資すると認められる取組

<支援内容>

- (1) 連携・協働に係るアドバイザー・有識者の派遣
- (2) 広域的な連携・協働に向けた取組に対する助成（上限額：10万円）

多文化共生の担い手連携促進事業HP



活 用 事 例

山陰初！鳥取県多文化共生サポーター・島根県外国人地域サポーター合同研修会

（（公財）鳥取県国際交流財団・（公財）しまね国際センター）

外国人支援の担い手同士の広域的な連携・協働体制の構築を目的として、外国人住民と行政を繋ぐサポーターや県・市町村職員等(64名)が集まり、有識者のサポートを得ながら、ワークショップ形式により情報共有や意見交換を実施



4.地域国際化推進アドバイザー制度



地域国際化推進アドバイザー制度HP

目 的

多文化共生、国際交流・協力をに係る専門知識・経験を有する方を、クリアが『地域国際化推進アドバイザー』として委嘱したうえで、希望する自治体等に派遣し、必要な情報や適切な助言・ノウハウの提供などを行うことにより、施策の推進、住民理解の促進等に寄与する。

制 度 概 要

【派遣対象団体】自治体・地域国際化協会・市区町村国際交流協会

【アドバイザーの業務】

以下に関する業務に係る知識・実務経験を有する者(※1)で、当該知識やノウハウの提供、助言等を行う(※2)

- ① 多文化共生推進のための施策構築・実施
- ② 国際協力・国際交流・国際理解教育
- ③ 自治体等とNGO/NPO等との連携・協働

(※1)「地域国際化推進アドバイザー一覧」(分野別)をクリアHPで公開
(大学教授、地域国際化協会・NPO等の実務者など。登録者数計70人)
アドバイザーの委嘱期間は2年間

(※2) 研修や講演会といった形式は問わない

【経費負担】アドバイザーの謝礼金・交通費をクリアが負担

【対象事業】

- ① 災害時の外国人支援に関するもの
- ② やさしい日本語に関するもの
- ③ ①②の他、多文化共生等に関する施策を推進し、
又は多文化共生等にかかる住民理解を促進するもの

活 用 事 例

- ・テーマ：女性の視点から災害時の外国人支援を考える勉強会
(令和7年10月)
- ・派遣アドバイザー：杉田 理恵 氏
(東村山市市民相談・交流課／多文化共生相談員)
- ・派遣先：川崎市(現地派遣)
- ① 目的
 - ・災害時に外国人女性が困ることとその対応を知る
 - ・平時の防災訓練や災害時の避難所で情報を伝えるやさしい日本語の使い方の習得
- ② 内容
 - ・外国人女性が災害時に困ること、直面する課題とその対応について
 - ・日頃から取り組んでおくこと等
- ③ 成果
 - ・避難所での困りごとから、どのように対応するか考えるきっかけとなった。
 - ・外国人女性の視点からの防災を学ぶ貴重な機会となった。



【参考】災害時の外国人支援に係る地域国際化協会間の広域的な相互支援の枠組みについて ～地域国際化協会間の災害時広域支援に関する協定～

災害が発生した際、まず地域ブロック内で支援し合うこととする「地域ブロック内の協定」がブロック構成協会間で締結されているほか、地域ブロック内だけでは十分に対応できない場合に、他の地域ブロックが支援する「全国6ブロック間の全体協定」が締結されている。

